



臨床研究に関する情報の公開

作成日：2019/08/20

研究課題名	骨転移症例の日常生活動作（ADL）に対するリハビリテーション効果の検証
研究の対象	2012年4月～2019年3月に当院に入院し固形癌の骨転移に対しリハビリテーションを受けられた方
研究目的・方法	目的は当院における骨転移症例に対するリハビリテーションの現状と効果を検討することである。リハビリテーション介入した固形癌の骨転移症例を Performance Status、片桐スコア、Functional Independence Measure 等、既存の評価方法を用いてリハビリテーションの有用性を過去にさかのぼり調査する。
研究に用いる資料・情報の種類	情報： 年齢、性別、病歴、治療歴、合併症、整形外科受診歴、検査結果
外部への資料・情報の提供	なし
研究組織	研究責任者 近畿大学病院 リハビリテーション科 職名 助教 氏名 系数 万紀 研究分担者 近畿大学病院 リハビリテーション科 職名 主任教授 氏名 福田 寛二
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。なお、情報の利用を拒否しても不利益は伴いません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 〒589-8511 大阪狭山市大野東 377-2 Tel：072-366-0221 近畿大学病院 リハビリテーション科 職名：助教 氏名：系数万紀